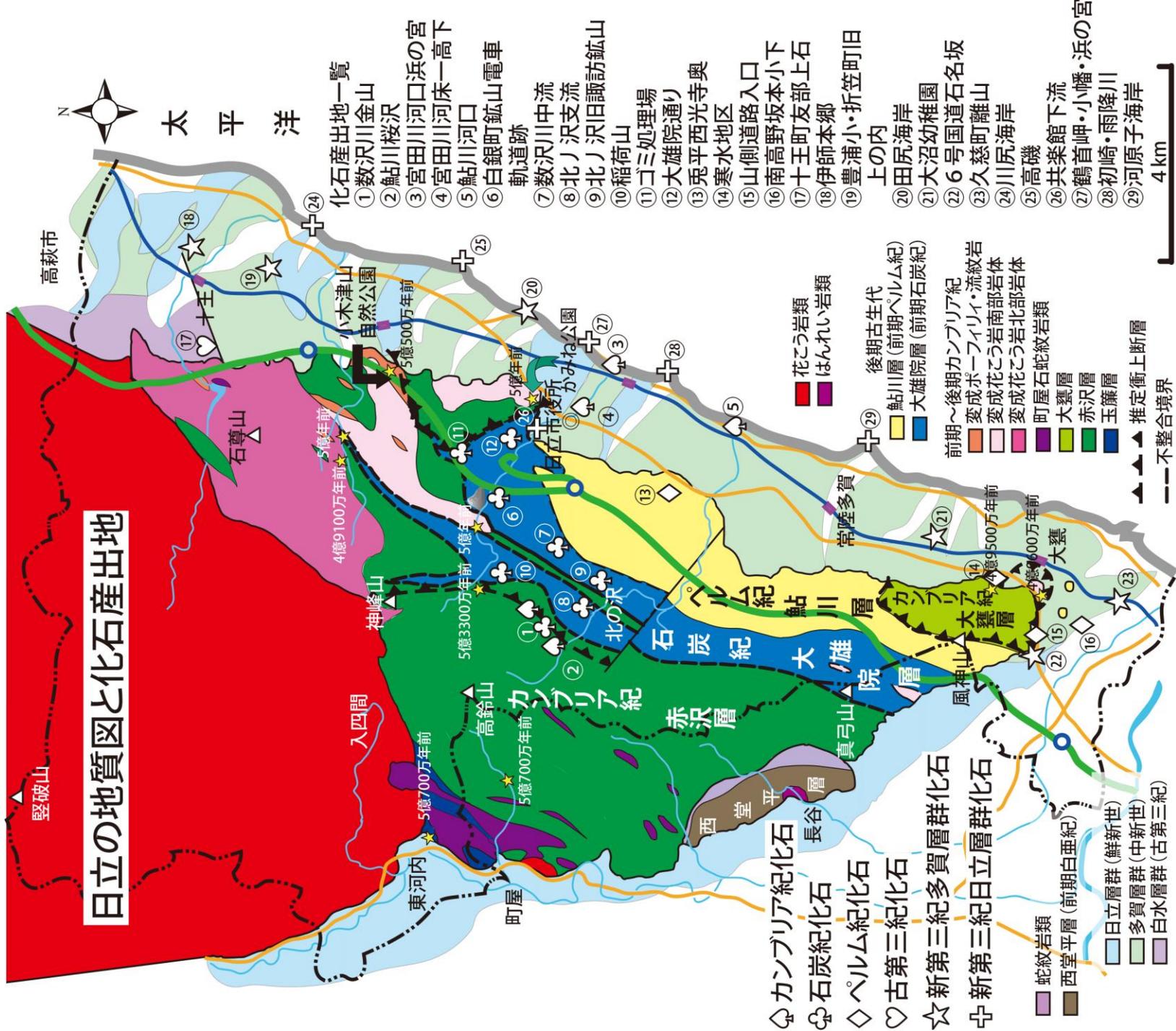


# 日立産の化石を総括

## カンブリア紀から新第三紀まで

微化石を除きます

# 日立の地質図と化石産出地



カンブリア紀赤沢層

宮田川河口産

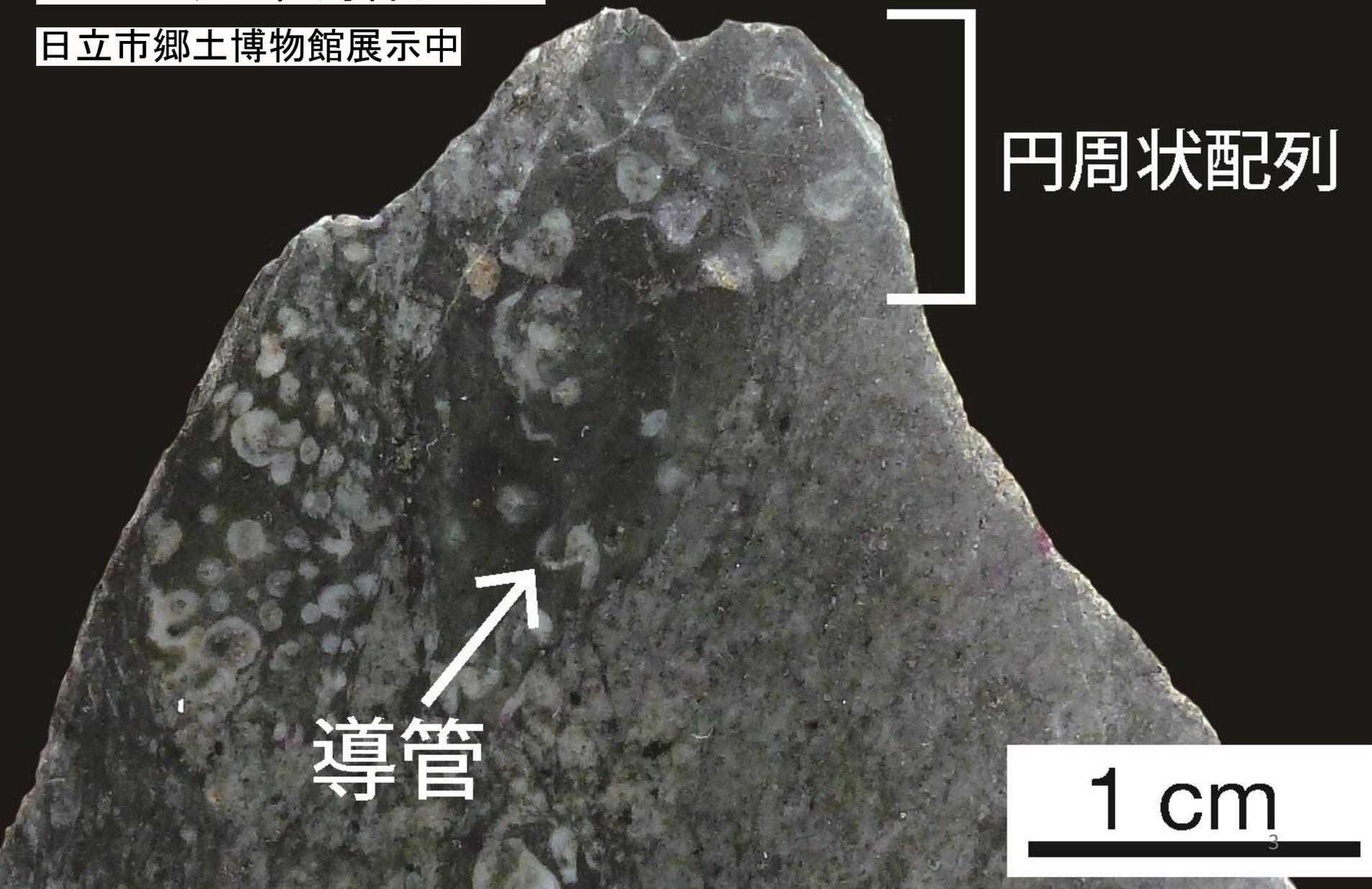
カンブリア紀海綿化石？

日立市郷土博物館展示中

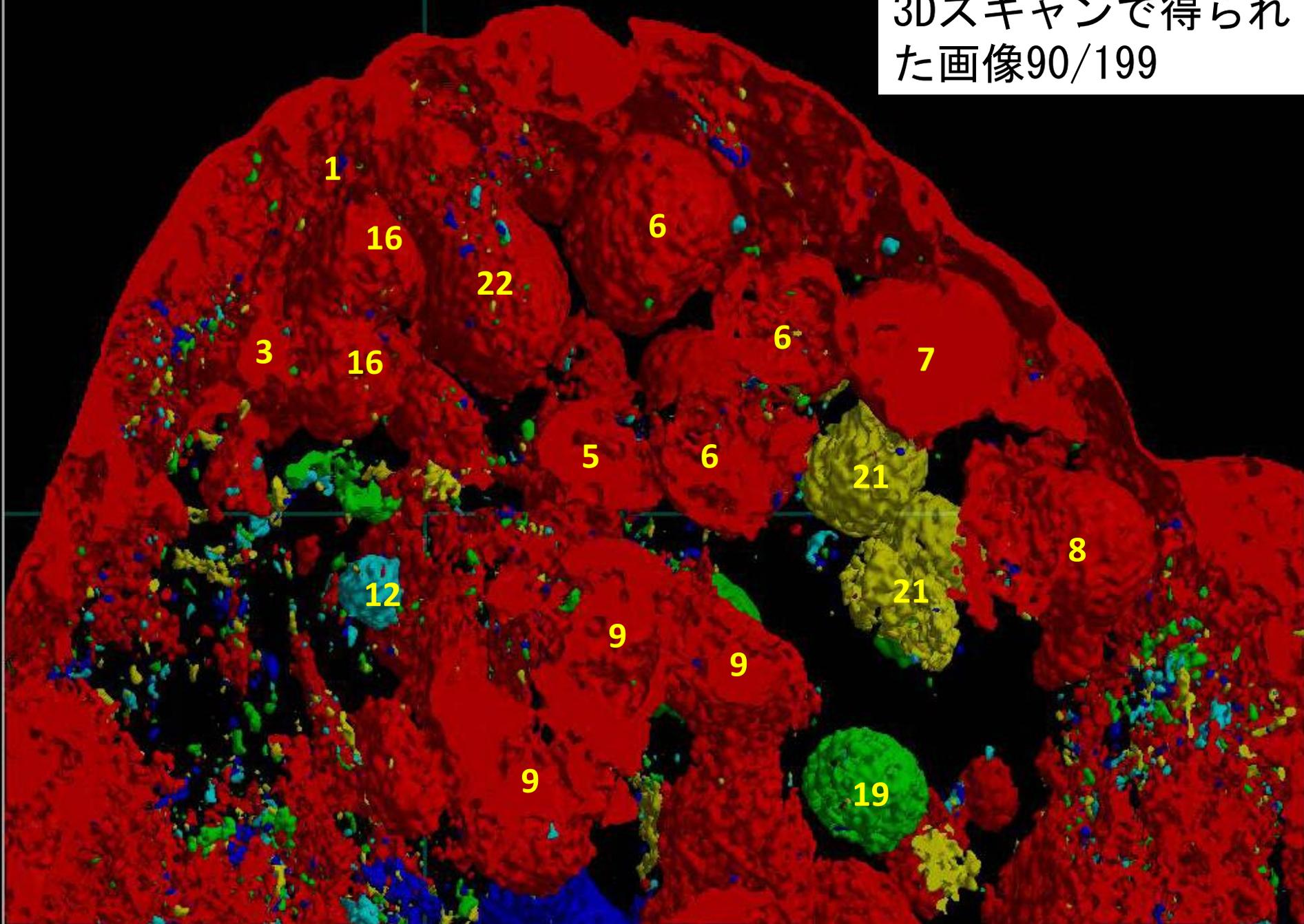
円周状配列

導管

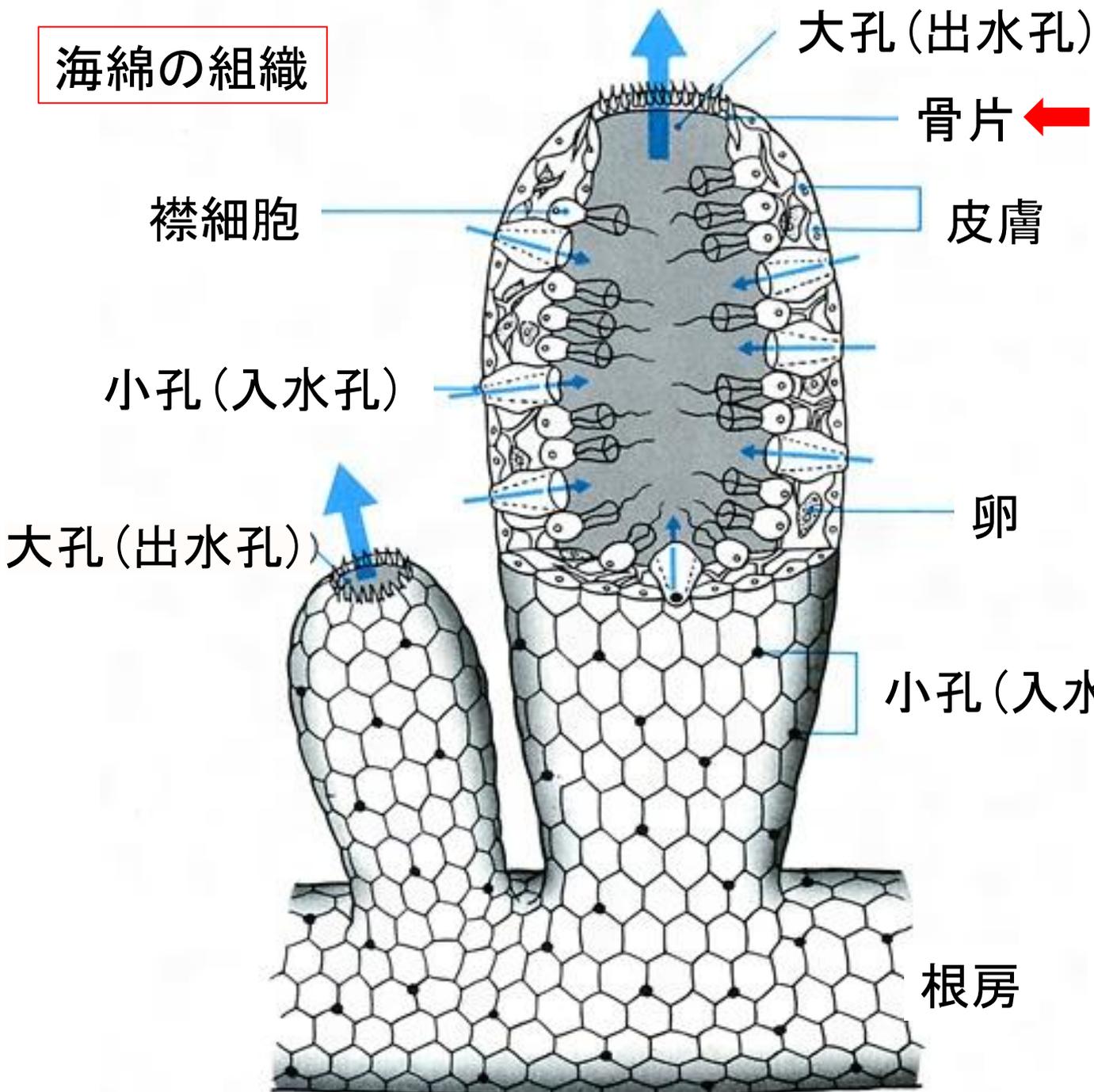
1 cm



3Dスキャンで得られた画像90/199

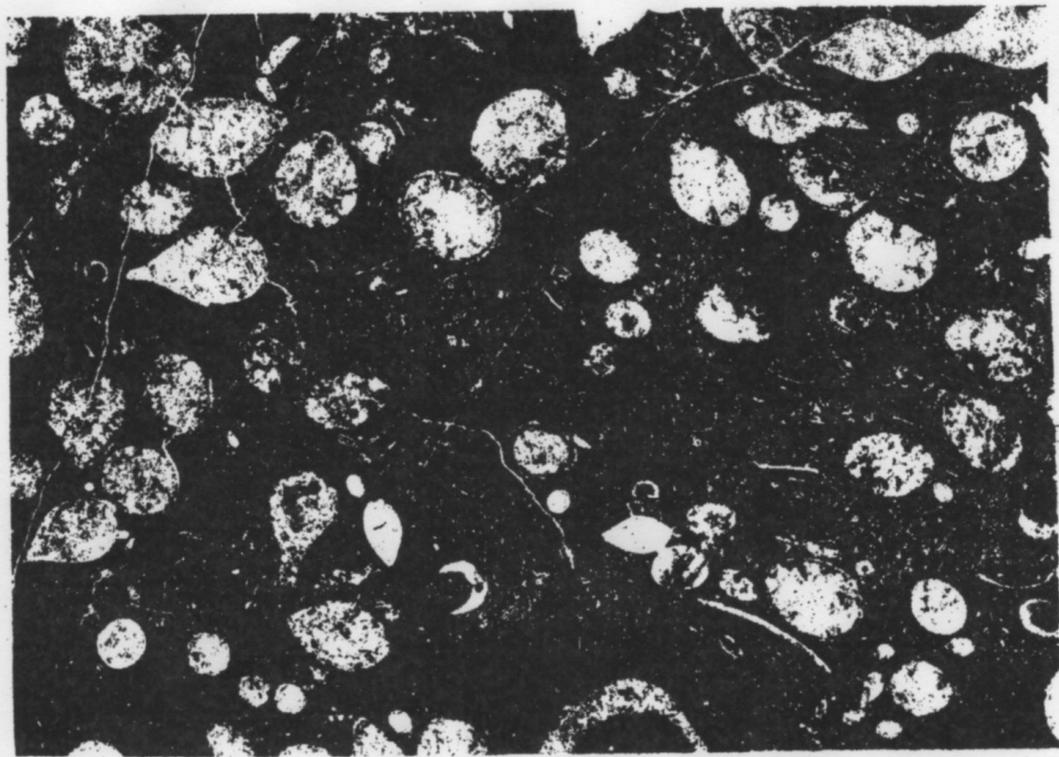


海綿の組織



海綿化石と推定したのものには骨片が発見されなかったため、化石と確定できなかった。

我々は化石と  
思っている



大雄院層に産するサンゴ化石

床板サンゴ（古生代に  
絶滅）

サクリエ展示中

石炭紀大雄院層サンゴ化石（白銀町産）

古生代の珊瑚礁の主要  
な生物



ペルム紀鮎川層ウミユリ化石

石名坂町産

# 助川町金山石灰岩産 5放射プロペラ型のウミユリ茎板



形態的な比較から、アメリカやメキシコ、ポーランドのデボン紀～石炭紀前期の化石として知られているCyclocion属に類似する。

**日本初産**

日立市郷土博物館蔵・茨城県自然博物館蔵

# 金山石灰岩産棘皮動物海果類？

研磨面

第2摂食付属肢

1cm

尾部

第1摂食付属肢

萼部

日立市郷土  
博物館展示  
中



第一付属肢のみ

化石様構造は全長約3cmで、写真右側に伸びる細長い2本の腕様の付属肢がある。付属肢は黒色の中心軸をもつ板状方解石が繋がって構成されている。2本の付属肢は萼部に繋がっている。この外形と内部構造は、海果類の付属肢の腕関節と腕板に似ている。

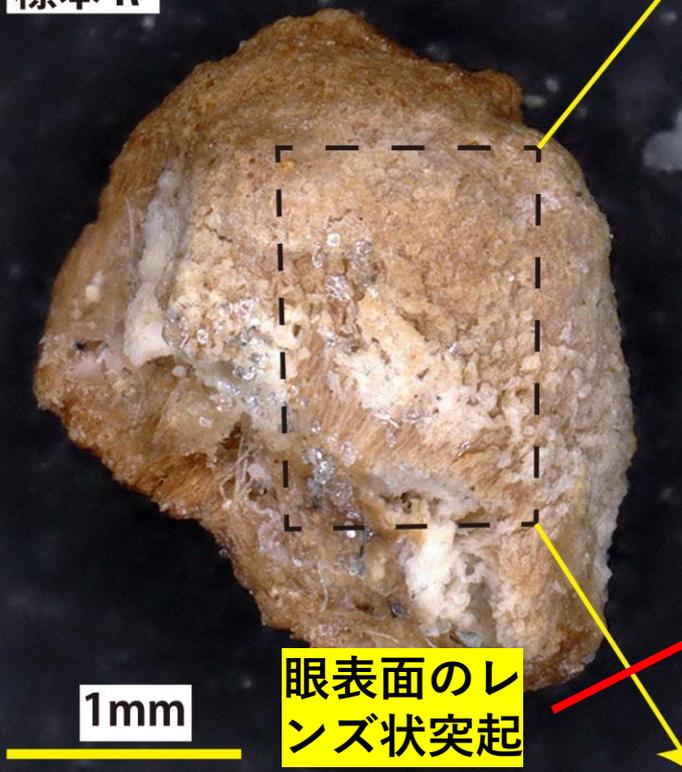
金山石灰岩を  
酢酸でエッチ  
ングして見つ  
けた化石

節足動物の  
複眼化石

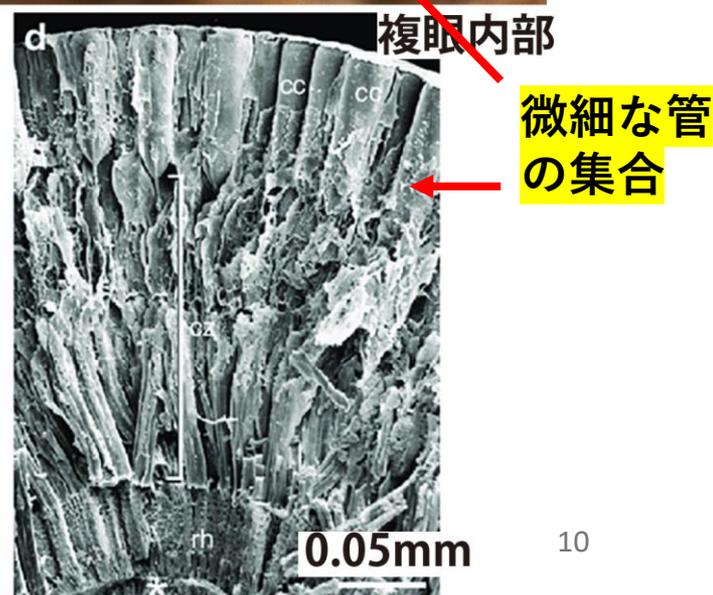
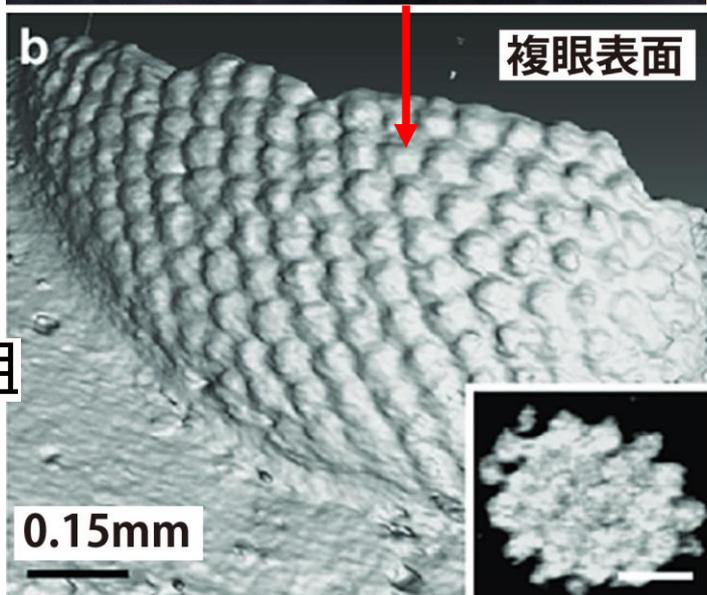
日立市郷土  
博物館展示  
中

三葉虫の複眼組  
織、文献から

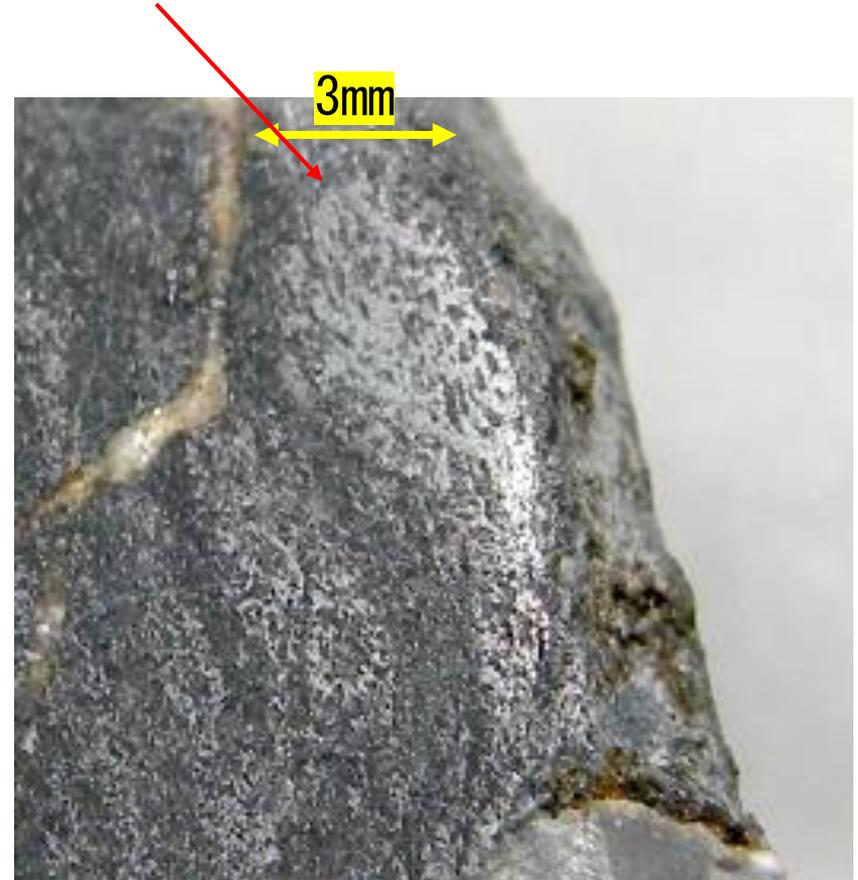
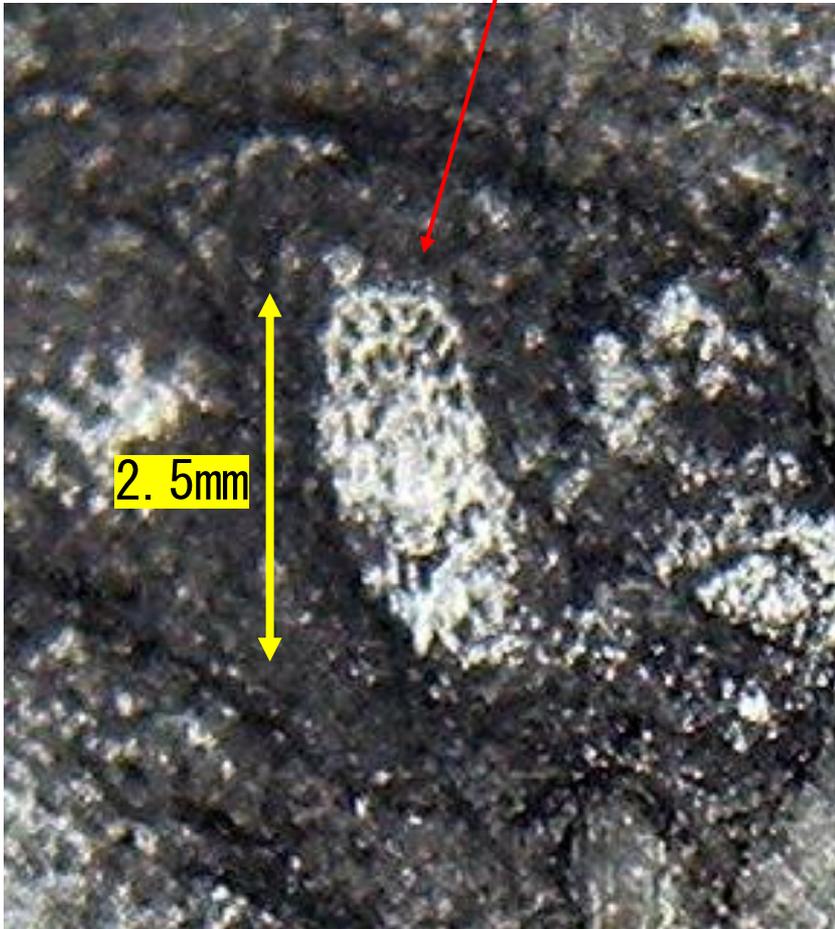
標本 R



標本 R の拡大



# フズリナ (シュードシュワゲリナ)



城南町西光寺そばのペルム紀鮎川層石灰岩

日立市郷土博物館展示中

この化石は時代を特定できる示準化石

三葉虫



コケムシ



フズリナ



石名坂町産ペルム紀  
鮎川層化石

個人所蔵

南高野町産

ペルム紀鮎川  
層腕足類



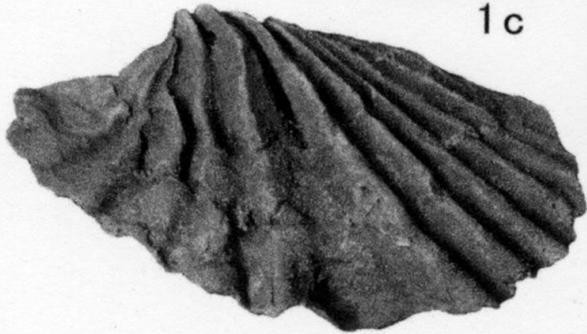
1a



1b



1c



2a



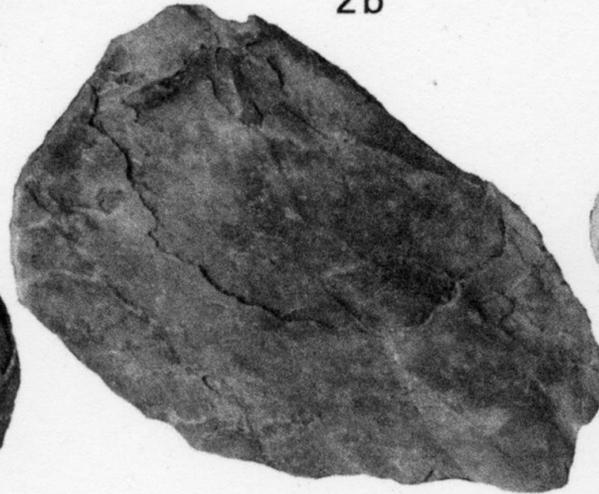
2b



3



4a



4b



7a

鮮新世久米  
層の礫岩中  
の礫から

この露頭  
は失われ  
た

葛生化石館蔵

1cm

古第三紀白水層群岩城層カキ貝化石

十王町友部産

潮間帯でカキ礁を形成している

日立市郷土博物館蔵

新第三紀中新世多賀層群ムラサキホタテ

折笠町産

雌型

雄型

サクリエ展示中

日立市郷土博物館所蔵

折笠町上

市土木課の梅原  
先生から提供  
されたものと  
思われます。

雄型 (Yokoyama)  
産

ムラサキホタテ化石  
約1500万年前

折笠町から産しました。  
貝類です。寒流系の生物

田尻町田尻海岸産  
中新世多賀層群

マッコウクジラの歯化石の発見  
茨城県自然博物館蔵





高磯産鯨骨化石  
種は未定， 研究中

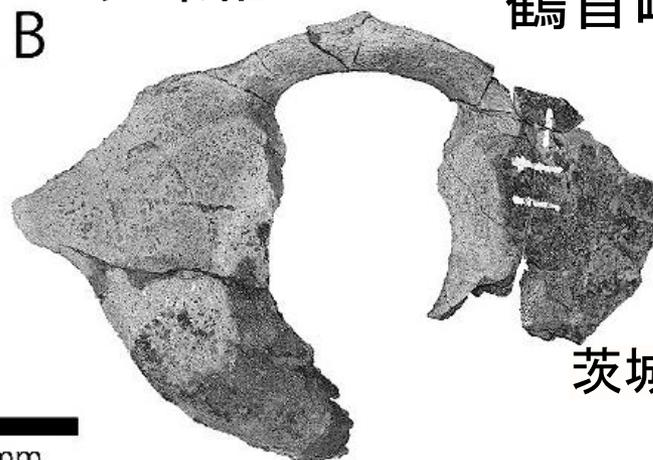
石を含めた化石  
の重量は約  
200kg.

茨城県自然博物館蔵

ナガスクジラ環椎

A

B



100 mm

鶴首岬産鯨骨化石

茨城県自然博物館蔵



日上市郷土博物館展示中

鶴首岬産



ホホジロザメの歯  
サクリエ展示中  
鮮新世日立層群

石名坂産中新世多賀層群メガロダンの歯

鶴首岬産  
日立層群

アマゾンカワイルカ  
類（全長約2.5m）の  
歯

カリフォルニア  
アシカの左肋骨

30mm

この化石は時代を特定  
できる示準化石



10mm

日立市郷土博物館展示中

# 鶴首岬産の代表的貝類化石



ヒタチオビ



タマガイ



イバラギホタテ



アヤボラ

鶴首岬産棘皮動物ウニ化石



棘皮動物新種の *Ophiuroidea*,  
*Stegophiura* 属

*Stegophiura takaisoensis*

ステゴフィウラ・  
タカイソエンス

腹側

相賀町初崎産  
鮮新世日立層群クモヒトデ（腹側）  
クリーニングした後の化石

石田ほか2023  
日立市郷土博物館展示中

# ネズミイルカの頭骨



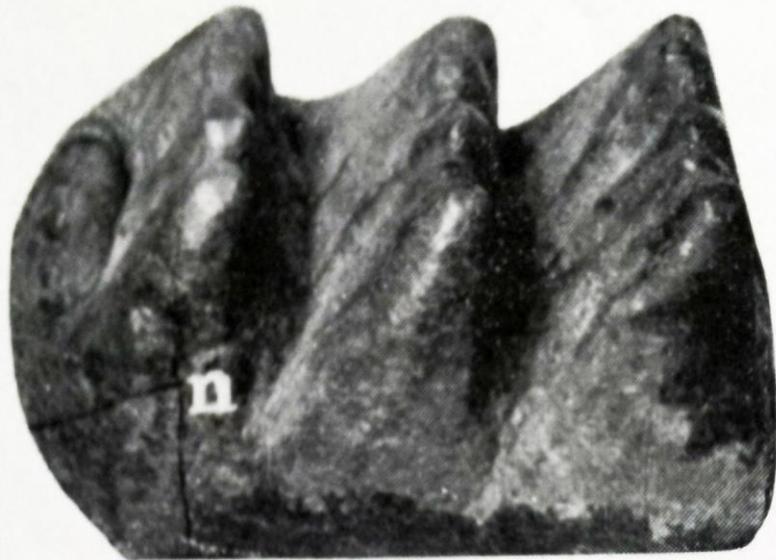
日立層群

第一雨降川河口産

茨城県自然博物館蔵

ネズミイルカ（全長 1 m）





旧象の臼歯化石（川崎氏寄贈） 齒白の象舊

離山産

多賀層群

2 資料は東京帝大と東京高等師範に寄贈されたが、戦中の混乱で行方不明。



旧象の臼歯化石（大貫氏寄贈） 齒白ノ象舊

貴重な化石だった

10cm

